



ほけんだより7月号

令和4年7月1日
さんいく保育園有明
看護師

少しずつ気温も高くなり、夏の訪れを感じます。じめじめとした日が続きますが、園内は子どもたちの元気な声であふれかえっています。楽しい水遊びやプールが始まりますので、体調管理にはより一層気を配って暑い夏を乗り越えていきたいと思ひます。

★子どもの夏風邪★

★ヘルパンギーナ

- ウイルス感染症
- 症状
突然の発熱（38～40度）
のどの痛み
口から喉にかけての水泡・口内炎
嘔吐や下痢
- 登園の目安
発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段通りの食事ができるようになってから



★手足口病

- ウイルス感染症
- 症状
手のひら・足の裏・口の中・お尻などに水泡
発熱
- 登園の目安
解熱し、口内症状の影響がなく普段通りの食事ができるようになってから



★プール熱

- ウイルス感染症
- 症状
発熱
咽頭の痛み（咽頭炎）
眼球の充血（結膜熱）
頭痛
全身倦怠感
腹痛や下痢など
- 登園の目安
主な症状が完全に消えてから2日経過後
（医師の診断書が必要です）

風邪ではないですが…

★流行性角結膜炎（はやり目）

- ウイルス感染症
- 症状
眼の充血
目やに
ゴロゴロした眼の痛み
まぶたの腫れ
涙
- 登園の目安
結膜炎の症状が消失してから
（医師の診断書が必要です）



～感染症についてのお願い～

6月半ばから下旬にかけて乳児クラスでは発熱・咳・鼻水・下痢などが流行しました。幸いなことにコロナウイルスや溶連菌、アデノウイルスなどの罹患報告は無く、受診した結果「ただの風邪でしょう」とのことでした。（RS ウイルスに罹患した子が1名いました。）

保育園は集団生活のため、病気が流行する恐れがあります。特に年齢が低いお子様は免疫力も低いいため風邪にかかりやすく、体力も少ないため重症化しやすい状態であるといえます。

病気の疑いがある場合は、感染拡大を防ぐためにも早めの受診をお願いします。また、体調がすぐれない場合は、無理せずご家庭でしっかりと休息することをお勧めします。

水遊び・プールについて

暑い日が続き、待ちに待った水遊びが始まります！熱中症や感染症に注意して楽しい水遊びができるように配慮してまいりますので以下の点にご協力ください。

- 熱があるときや熱が下がって間もないときは水遊びに参加できません。また以下の症状がある時も参加できませんのでご注意ください。
咳、鼻水、軟便、下痢、食欲不振、腹痛、目やに、目の充血、機嫌不良
- 薬を飲んでいたり、ホクナリンテープなどを貼付してるお子様も参加できません。
- アタマジラミやとびひのあるお子様は水遊びに参加できませんが、水いぼに関してはかかりつけ医の判断となります。かかりつけ医が「可能」と判断した場合はどのようにすればよいのか（ガーゼなどで覆う等）を確認してください。
- 爪を短く切って頂きますようお願いいたします。

